DATE: 2014.June

アレルギー物質を含む食品表示の現場

元気はご飯から

(公社)日本べんとう振興協会

技術顧問 伊藤 友子

- ■「アレルギー物質を含む食品」の定義
- ●アレルギー物質を含む食品は「特定原材料等 27品目」として指定されています。

*平成25年度改定時

規定	特定原材料等の名称	理由
内閣府令	えび、かに、小麦、そば、卵、乳、落花生	発症数、重篤度が高く表示を義務化
通知	あわび、いか、いくら、オレンジ、カシューナッツ、牛肉 キウイフルーツ、くるみ、ごま、さけ、さば、大豆、鶏肉、バナナ、 豚肉、まつたけ、もも、やまいも、りんご	特定原材料7品目と比較すると,発症数重 篤度が少ないが相当数事例がある為表 示を奨励する品目
	ゼラチン	原料に豚肉、牛肉を使用

●確認のための基準資料

表示における名称、該当範囲、表示方法等は下記文献内容を理解し、確認する事が必要です。

□「アレルギー物質を含む食品に関する表示について」(平成25年9月20日消食表第257号)

別添1 アレルギー物質を含む食品に関する表示指導要領

別表1(「日本標準商品分類」(総務省 平成2年6月第5回改定)を基に範囲を設定したもの)

別添2 アレルギー物質を含む食品に関する表示Q&A

※原材料を選定する時、表示対象か否かを確認する。

特に特殊なものについては、両方を確認する。

■特定原材料等の範囲

使用する原材料が特定原材料に該当するか、「アレルギー物質を含む食品に関する表示について」別添1 別表1により各々の範囲を確認する。

表 1						
	11.61.66					
	材料等の					
特定原材 料等	分類番分類番分類	類番 (2)	大分類	中的	分類	小分類
11 7		3311 えび類		くるまえび類		くるまえび
		3312	II.		<i>II</i>	ふとみぞえび
		3313	II.		II .	くまえび
		3314	II.		<i>II</i>	たいしょうえび
		3319	II.		<i>II</i>	その他のくるまえび類
		3321	"	しばえび類		よしえび
	71	3322	II .		II .	しばえび
	71	3323	II.		11	あかえび
	71	3324	II .		11	とらえび
	71	3329	IJ		11	その他のしばえび類
	71	3331	JJ	さくらえび類		さくらえび
	71	3339	II .		11	その他のさくらえび類
えび	71	3341	"	てながえび類		てながえび
	71	3342	"		11	すじえび
	71	3349	"		II .	その他のてながえび類
	71	3351	II .	小えび類		ほっかいえび
	71	3352	"		II	てっぽうえび
	71	3353	II .		II	ほっこくあかえび
	71	3359	"		II	その他の小えび類
	71	339	II .	その他のえび類		
	71	3411	II .	いせえび類		いせえび
	71	3412	II .		II .	はこえび
	71	3419	IJ		II .	その他のいせえび類
	71	342	II	うちわえび類		
	71	343	II	ざりがに類		
	71	3511 かに類		いばらがに類		たらばがに
	71	3512	II .		II	はなさきがに
	71	3513	II .		II .	あぶらがに
	71	3521	II .	くもがに類		ずわいがに
	71	3522	II .		II	たかあしがに
かに	71	3531	IJ	わたりがに類		がざみ
	71	3532	"		11	いしがに
		3533	"		II .	ひらつめがに
	71	3539	"		11	その他のわたりがに類
	71	3541	"	くりがに類		おおくりがに (けがに)
		3542	II .		II .	くりがに
	71	359	II .	その他のかに類		

- ■管理すべき「アレルギー物質」の量
- ●微量な特定原材料を含む場合、どこまで「原材料」として記載する必要があるのか?

「アレルギー物質を含む食品に関するQ&A」での回答

B-5-(2)

…このことより、数 μ g/ml濃度レベルまたは数 μ g/g含有レベル以上の特定原材料等の総タンパク量を含有する食品については表示が必要と考えられる一方、食品中に含まれる特定原材料等の総タンパク量が、数 μ g/ml濃度レベルまたは数 μ g/g含有レベルに満たない場合は、表示の必要性はないことにしています。…

B-5-(3)

食品表示研究班アレルギー表示検討会(厚生労働省)の中間報告においては、食物アレルギーを起こしうるアレルギー物質の含有量は、数μg/gレベルまでであり、ng/gレベルでは、一般的には、アレルギー反応を誘発することは少ないであろうと考えられていることで意見が一致しています。…



解釈:「数µ g/g」以上で表示 ⇒数µgとは?・・・・複数は対象ととらえざるを得ない 1µ g以上の複数量の量含で表示

「数µ g/g」ではアレルギーが発症。ng/g(µ gの1/1000)では、ほぼ発症しない。



管理すべき基準値を決める。

★調理・加工で製品にバラツキが出ても、対応できるようにしておく。

- ■管理すべき「アレルギー物質」と商品特性
- ●「べんとう」「惣菜」の商品特性
- べんとうの具材は、原材料、調理工程ともに「ばらつき」の出やすい食品

原材料:野菜、肉など農産物が主体で大きさが揃っていない

重 量 : 原料の形にばらつきがありg単位で管理できない

工程:加工時に、調味料・副素材(衣など)の付着でばらつきが出る

栄養成分:季節、部位、その他の要因で使用原料自体にばらつきがある



微量使用している副原材料を含め、すべての特定原材料等を表示 ★調理・加工で製品にバラッキが出ても、表示してあれば対応できる。

●「正確な表示」と情報

原材料情報と配合(レシピ)の正確な情報がないと、「正確な表示」が困難。



原材料企画書の整備

★原料供給者にも協力を求めた、正確な情報収集が必要になる。 その為の項目を盛り込んだ、企画書(仕様書)等を整備する。 参考:原材料規格保証書 (例)①

							㈱○会社記入欄	ı			
	原	材料規格的	R証書(1)			受付年月日				
	<i>"</i>	13417901111	, mm = 0				〇社での資材名				
						<u> </u>	○社の資材コード				
11-	+4-00		<i>/</i> -			1		-7. ÷9	177 / 1	4+ = 7 489 / 2/ ==	nt o a 1tm)
1°F /			年	月	日			承認	受付	特記欄(必要	時のみ使用)
F	商品名										
	内容量		荷姿					<i>E</i> = 0	E B D		
	入会社		門女		FΠ	制造在	- - 月日の表示方法及	年月日 び読み方	年月日		
	八五江				Hi	衣起下	-万口の私小刀丛及	0.0000773			
主所											
EL							1	ı			
业造会	社·工場名				印		開封前	開封	討後	保存	条件
主所						保証					
EL						期間					
	項	目		規格値			分析方法		分	折値	
	一般細菌	目		規格値			分析方法		分	折値	
	一般細菌大腸菌群			規格値			分析方法		分	折値	
	一般細菌			規格値			分析方法		分	折値	
管理	一般細菌大腸菌群			規格値			分析方法		分科	折値	
管理項	一般細菌大腸菌群			規格値			分析方法		分	折値	
管理	一般細菌大腸菌群			規格値			分析方法		分	折値	
管理項	一般細菌大腸菌群			規格値			分析方法		分	折値	
管理項目	一般細菌 大腸菌群 黄色プドウ球	南					分析方法		分 ¹	折値	
管理項目	一般細菌 大腸菌群 黄色プドウ球				出する		分析方法		分;	折値	
管理項目	一般細菌 大腸菌群 黄色プドウ球	南				**************************************		- 西對担枚 10 3			
管理項目の示の	一般細菌 大腸菌群 黄色プドウ球	機関の分析記		訓紙で提	Ī	亥当表示	示項目(○印:詳細は		証書②に記載	₹)	(日知載)
管理項目の他項	一般細菌 大腸菌群 黄色プドウ球 農薬等公的 種目	機関の分析記			Ī	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					[目記載)
管理項目の他項	一般細菌 大腸菌群 黄色プドウ球 農薬等公的 種目	機関の分析記		訓紙で提	Ī	亥当表示	示項目(○印:詳細は		証書②に記載	₹)	[目記載]
管理項目の示の	一般細菌 大腸菌群 黄色プドウ球 農薬等公的 種目	機関の分析記		訓紙で提	Ī	支 当表元	示項目(○印:詳細は		証書②に記載	₹)	[目記載)
管理項目の示の	一般細菌 大腸菌群 黄色プドウ球 農薬等公的 種目	機関の分析記		訓紙で提	Ī	支 当表元	示項目(○印:詳細は		証書②に記載	₹)	[目記載)
管理項目の示の	一般細菌 大腸菌群 黄色プドウ球 農薬等公的 種目	機関の分析記		訓紙で提	Ī	支当表 元	示項目(○印:詳細は		証書②に記載	₹)	[目記載)
管理項目の低項	一般細菌 大腸菌群 黄色プドウ球 農薬等公的 種目	機関の分析記		訓紙で提	Ī	亥当表示	示項目(○印:詳細は		証書②に記載	₹)	頁目記載)
管理項目の低項	一般細菌 大腸菌群 黄色プドウ球 農薬等公的 種目	機関の分析記		訓紙で提	Ī	亥当表示	示項目(○印:詳細は		証書②に記載	₹)	[目記載)

参考:原材料規格保証書(例) ②

原材料規格保証書②(仕様)	1	Έ Б	戊 :	年月]	日	年	月	B	受付年月日		年	F	, E
(主原料・副原料・仕入れ商品)	ń	A	入	会	1	社			印	〇社資材名				
	F	りい	合	ゎ‐	t f	先				○社資材コード	承認	7	受付	特記欄
商品名(納入会社における商品名)	910	빞	造	会	1	社			印					
	F	りい	合	わ・	ل :	先								

百	己合原材料	+		配合原材料の詳細(内訳)	
配合原材料名	配合比 (%)	メーカー名	原材料詳細名		

*配合比率は添加物も含めて100%になるように、詳細の項は配合原材料単位毎に100%になるようにしてください。

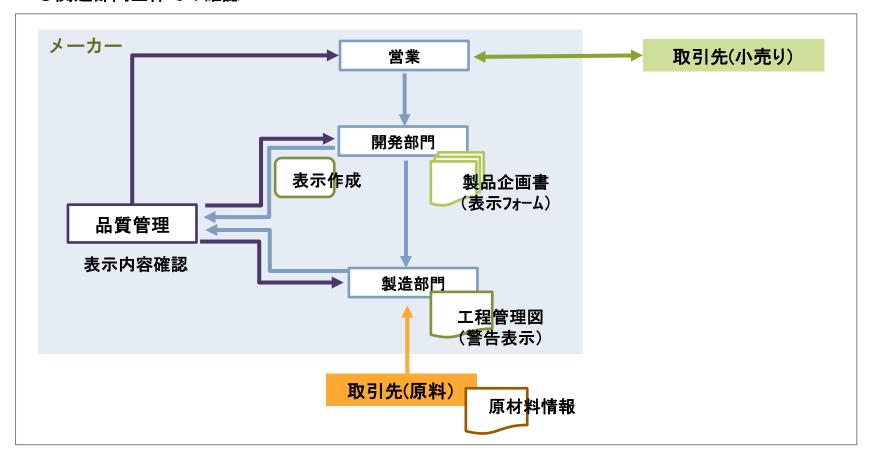
◆アレルギー物質の詳細記載欄

T 7 - 7 - 1 1755C - 7 ET 1 M HD -94 (M)			
原材料名	特定原材料名	表示の 有無	しない場合の理由、コンタミ状況または補足

貴社におけるコンタミ状況

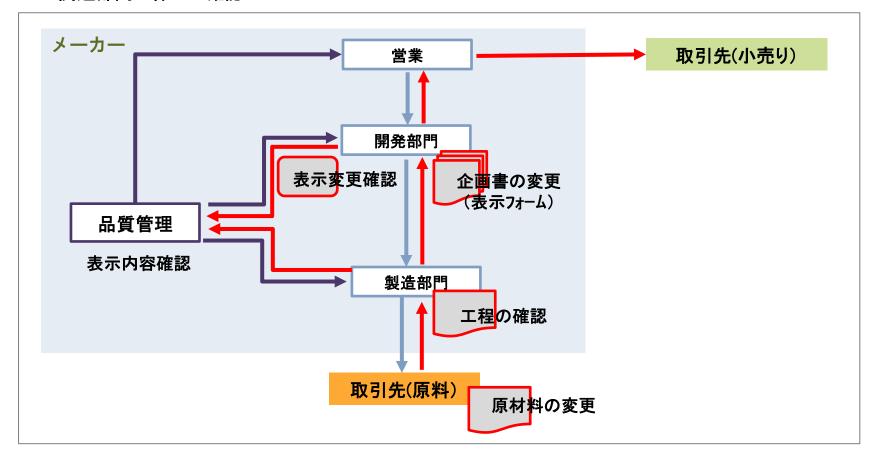
- 〇社との取引物品について、本保証書に基づき下記事項を保証致します。
- 1.食品衛生法に定められた規格基準に適合するものであること。
- 2.使用資材・設備・品質等の全てが食品衛生法その他関連法規並びに業界の自主規制に準じたもので製造され、かつ分析・検査も経た安全な ものであること。
- 3.関連法規で書面が必要と定められた事項はその書面を添付する(GMO分別証明・アレルギー表示の根拠となる書面等・有機格付け認定書等)。
- 4.記載事項に変更のある場合は事前に再提出すること。

- ■開発商品の表示内容確認ルール(例)
- ●関連部門全体での確認



★情報の洩れがないか、関連部門全体で相互に確認する。

- ■原材料変更時の表示内容確認ルール(例)
- ●関連部門全体での確認



■一部の原材料を変更しただけで表示内容が変更になる可能性がある事を関連部門全体で明確に意識し、情報の共有化ができるルールを明文化する事が重要。

■表示内容の作成

●正確な表示内容の作成

アレルギー物質を含む食品(特定原材料)は法的に表示が義務化されており、消費者に重篤な症状をもたらす危険もある事から、正確な情報に基づいた表示を徹底する。



- ✓ 製品企画書から、具材一覧表に落とし込む
- ✓ 表示の必要なものを書き出す
- ✓ アレルギー表示は○や色をつけ、見落としがないようマークする
- ✓ 最終表示フォームに落とし込む
- ✓ ラベル印字用にインプットする

ラベル表例)

名称 幕の内弁当

原材料名 ご飯、鶏唐揚げ、煮物(里芋、人参、ごぼう、れんこん、砂糖、その他)、野菜かき揚げ、焼き鮭、スパゲッティ、ポテトサラダポークウィンナー素揚げ、付け合わせ、調味料(アミノ酸等) pH調整剤、酸味料、膨張剤、保存料(ソルビン酸K)、発色剤(亜硝酸Na)、リン酸Na、グリシン、着色料(カロチノイド、カラメル、赤102)、香料、(原材料の一部に小麦、乳、大豆、卵を含む)

食品表示確認表例

幕の内弁当 総重量4	60g
------------	-----

原材料名	原材料名 重量 構成比 使用原材料名		使田原材料名	原材料内訳	必要表示					
	(g)	(%)		〇印はアレルギー物質	原材料名	添加物	アレルゲン			
1 白飯	280		うるち米	*	ご飯					
2 唐揚げ	40	8.7	鶏肉	○鶏肉	鶏唐揚げ		鶏(省略)			
			唐揚げ粉	澱粉 ○小麦粉な ○バター 香辛料 食塩 カロチノイド グルタミン酸Na		着色料(カロチノイド)調味料(アミノ酸)	小麦•乳			
			凍結卵白	○鶏卵(卵白)			卵			
			ph調整剤	酢酸Na アジビン酸 乳酸		pH調整剤				
			濃口醤油	〇小麦 〇大豆 食塩 米 ぶどう糖			小麦·大豆			
			精製塩							
		***************************************	白絞油	〇大豆油 シリコーン			大豆			
3 煮物	35	7.6			***					
		* (30%)	里芋		- 煮物(里芋、人参、ごぼ					
		* (25%)			う、れんこん、砂糖、そ					
		* (20%)			- の他					
	1		れんこん							
			砂糖							
	-	* (0.3%)	<u> </u>			調味料(有機酸)				
	-		コハク酸 イノシン酸Na			調味料(核酸)				
	-		17ンン酸Na Lグルタミン酸Na			■調味料(アミノ酸) ■調味料(アミノ酸)				
						前中不介子(ブミノ日交)	小主			
-	-		香辛料(小麦)	〇經法 工艺学 整体新 孙维 士二儿		辛 互 州/上 - / i /)	小麦			
		* (0.1%)		〇醤油 玉ねぎ 醸造酢 砂糖 カラメル		着色料(カラメル)	大豆・小麦			
		* (0.1%)		酢酸Na	m7 ++ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	酸味料				
4 野菜かき揚げ	30	6.5			野菜かき揚げ					
			玉ねぎ							
			人参							
			ごぼう							
			天ぷら粉	○小麦粉 澱粉 食塩 植物性油脂≪●大豆・ゴマ)○ベーキングパウダー(小麦)○乳化剤(大豆由来)		膨張剤	小麦·大豆			
			大豆白絞油	〇大豆			大豆			
			春菊							
			打ち粉	コーンスターチ 〇大豆粉 酢酸Na クエン酸Na		pH調整剤	大豆			
5 塩鮭	20	4.3	ぎん鮭	Oぎん鮭 食塩	焼鮭		鮭(省略)			
6 スパゲッティ	20				スパゲッティ					
			スパゲッティ	〇小麦			小麦			
	***************************************	***************************************	大豆白絞油	〇大豆油			大豆			
	-		食塩				<u> </u>			
	1		香辛料(小麦)			<u> </u>	小麦			
7 ポテトサラダ	20	4.3			ポテトサラダ		1.0			
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	20	٠.٠	じゃがいも		1.1.1 1 7 7 7					
	-		人参							
			玉ねぎ							
-			3	○大豆油 ○卵黄 醸造酢 砂糖 食塩 グルタミン酸Na タマリンド 香辛料(小麦						
			マヨネーズ	O入立油 O卵典 醸垣酢 砂糖 良温 グルダミン酸Na ダマリント 省羊科(小麦由来)		調味料(アミノ酸)	大豆・卵・/			
8 ポークウィンナー	10	2.1			ポークウィンナー		豚肉(省略			
素揚げ1/2			ポークウィンナー	○豚肉 ○タンパク質加水分解物(大豆・豚肉・鶏肉) 水飴 食塩 調味料(グリシン、lg/゙ルタミン酸Na、イノシン酸Na) ○脱脂粉乳 ビタミンC 亜硝酸Na りん酸Na	L	調味料(アミノ酸等) 発色剤(亜硝酸Na)	大豆・鶏肉			
			大豆白絞油	〇大豆		りん酸Na	大豆			
9 大根刻み漬け	2	0.4			付け合わせ		i -			
ir inor /a'/				大根 昆布 食塩 砂糖 ブトウ糖液 醸造酢 〇醤油(大豆・小麦) 調味料(酢酸・	HILL	酸味料 調味料(アミノ酸等)保存料(ソル				
				乳酸) グリシン LグルタミンNa ソルビン酸K カラメル		ビン酸K)着色料(カラメル)がリシン	大豆・小麦			
0 梅漬け	2	0.4			付け合わせ	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □				
いとかでして										

■表示内容の確認

●表示内容のチェックマニュアル作成

食品表示確認表を作成し、さらにその内容をチェックするためのマニュアルを作成する。



- ✓ 製品の原材料台帳を作成
- ✓ 表示の作成者とは別に、チェックの担当者を設定
- ✓ チェックの方法、書類等を整備
 □コンタミネーションの可能性を考慮した警告表示の作成
- ★製造工程を確認し、警告表示の範囲を決め、あらかじめラベルに表示する。

●誤表示の防止

誤表示には、表示ミス(誤植、内容の誤り)と、実際の製品の分析結果と表示とに ズレが生じる 誤表示とがある。後者は全社的な対応が必要となる。



- ✓ 工程におけるコンタミネーションの管理
 - 口特定原材料の取扱い …べんとうのような組合せ食品は難しい。

多品種少量生産で器具が一緒、具材・人材が隣接するなど

- ✓ 取引先の特定原材料の管理状態の確認
 - □表示管理システムの確認
- ✓ 表示専任者の選定、育成

●実際の事例)

CVS:A社

(のり弁)

E N 部2 前 → 81.6 小1 駅間置前

(田024 公孫) HLLD

> 6 0





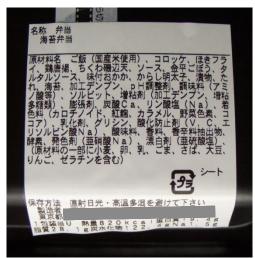


500w 2分00秒1500w 0分40秒 安日機能でいく

原材料名御飯(国産米使用)、白身魚フライ、鶏唐 揚げ甘酢たれ和え、コロッケ、焼きそば、ちくわ磯辺 天、こんにゃくごぼう牛肉煮、タルタルソース、醤油 おかか、ソース、海苔、調味料 (アミノ酸等)、pH 調整剤、グリシン、糊料(加工澱粉、増粘多糖類)、 酸味料、香辛料抽出物、乳酸Ca、加工澱粉、微粒酸 化ケイ素、膨張剤、卵殻Ca、乳化剤、かんすい、甘 味料(カンゾウ、ステビア)、水酸化Ca、酒精、カ ラメル色素、カロチノイド色素、(原材料の一部に小 麦・卵・乳成分・豚肉・りんご・もも・魚醤(魚介類) を含む) <添付醤油>大豆、小麦、食塩、アルコール

消費期限 別途商品名下部に記載 保存方法 直射日光及び高温多湿を避けて下さい 製造者

白身フライのり弁当 消費期限:表面に記載 保存方法:表面に記載 製造者:



アレルギー物質を含む食品表示の現場

B社

(のり弁)

(のり弁)

C社